

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	市民総務部 市民課					
	作成責任者	山本 美幸					
	事業名	防犯推進事業					
	会計情報	款 民生費	項 社会福祉費	目 社会福祉総務費	会計 一般会計	事業コード 560101	決算付属資料 112 頁
	施策体系	施策コード 040301	施策名 防犯対策を推進する				
	開始年度	平成13年度					
	終了予定年度	令和2年度					
	関連計画等						
	根拠法令等	福知山市防犯推進に関する条例、福知山市暴力団排除条例、福知山市安心・安全まちづくり協定					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	「福知山市防犯推進に関する条例」の趣旨に基づき、市民及び事業者の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進を図り、安全で住みよい地域社会を実現するため、犯罪や事故のない安心・安全なまちづくりの推進					
	対象者	市民	対象者数	77,743	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	委託先・実施主体等	福知山防犯協会、福知山防犯推進委員協議会、福知山市生活安全推進協議会、福知山市暴力追放推進協議会					
	事業概要	犯罪の多様化、低年齢化、罪意識の希薄化による刑法犯罪の増加に対応すべく、防犯活動の支援を行う。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		旅費	会議			7	
需用費		消耗品			23		
役務費		郵送料			1		
	負担金補助及び交付金	福知山防犯協会、福知山防犯推進委員協議会、福知山市暴力追放推進協議会、福知山市生活安全推進協議会			801		
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
①当初	874	880	859	854	854
②補正予算			0		
③流充用額	△ 5	38			
④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	
次年度繰越		0	0	0	
財源内訳 (①③④内訳)					
一般財源	869	918	859	854	854
国支出金	0	0	0	0	
府支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人事費	0.28/0	0.28 / 0	0.24 / 0	0.24 / 0	
⑤概算人事費	2,240	2,240	1,920	1,920	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,109	3,158	2,779	2,774	
⑦執行額	868	910	832		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	99.9%	99.1%	96.9%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		刑法犯認知件数	件	461	458	345	/	445	
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
			防犯推進モデル地区数	自治会	52	52	52	/	300
			単位あたりコスト		16.7	17.5	16.0		
		単位あたりコスト				/	/		

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	安全で住みよい地域社会の実現のために推進される防犯活動に対する支援は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	市民及び事業所の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進が図れる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	安全で住みよい地域社会を実現させるため、防犯活動の推進に有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯活動に取り組む団体に対する支援を行うことができた。		
今後の課題及び方向性	安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯を推進する支援を継続して行う。		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<b>【H30棚卸しによる取組状況】</b> ・福知山市暴力追放推進協議会と福知山市生活安全推進協議会の承認のうえ、両協議会の交付金について令和元年度を最終交付とし、令和2年度から市の予算により直接運営執行することとした。 ・福知山市暴力追放推進協議会と福知山市生活安全推進協議会の総会を調整し同日に実施する
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】